

社会福祉法人 平成会

平

不老乃郷

広報誌

Vol.106

社会福祉法人 平成会

自分らしく生きることを支えます

発行 令和3年2月15日



3.3(水)
ひな祭り

今年のひな祭りはどんなご馳走が出るのでしょうか？
入居者、職員共々楽しみにしております。

4月
ふれあい食事会

桜が咲く時期になりましたら青空の下でお食事をし、ドライブや園庭散歩で満開の桜が見られると良いですね。

5.5(火)
端午の節句

菖蒲のお風呂に入って頂き、健康祈願をします。

遊くらじ

お気軽にご相談・お問い合わせください。

TEL.042-557-3030

〒190-1201 東京都西多摩郡瑞穂町二本木1319番地 FAX.042-557-3210
ホームページ <http://www.furounosato.org> E-メール kaigo@furounosato.org

Feature

特集

コロナ禍での生活



ご存知の通り、全世界で蔓延している新型コロナウイルスにより、不老の郷においても面会制限や、入居者様の外出禁止が続いており、ご家族の皆様にも大変ご不便をおかけしております。引き続き、モニタ画面上でのオンライン面会は実施しておりますので、是非ご利用下さい。

さて今回は、コロナ禍における

不老の郷での食事風景について少しご紹介したいと思います。

まず食事前の準備として当施設では、ウイルスに有効とされる次亜塩素酸ナトリウムやアルコールを使って、テーブルや各所の清掃を行っています。また入居者様には食事前にお手拭きで手をきれいにしして頂いてから食事に入ります。



ここまででは新型コロナウイルスが流行る前と変わらないうのですが、変わった点として、写真ではわかりづらいかも知れませんが、透明のアクリル板を設置した事です。万が一に備え、感染が広がらないようにとの対応ですが、一番大切な事は、施設内にウイルスを持ち込まない事です。その点については従来通り、職員の出勤時のうがい手洗いに加え、マスクの常時装着及び、出勤前の検温も行っています。

また行事食として、正月のおせちをはじめ、毎月の月初めの赤飯や天ぷら等、様々な特別料理を召し上がって頂いています。

入居者様は外出はできませんが、その代わりに出勤をとって召



し上がって頂く事もあります。普段はそれほど量を召し上がりませんが、大好きなうなぎならたくさん召し上がられたり、普段とは違う、非日常を体験していただく事で、このコロナ禍の中、少しでも楽しい思い出を作ってもらえたらと思います。

第2デイサービスセンター お茶飲み処

共同作品作り

デイサービスセンターお茶のみ



処では、ご利用者様共同で今年の干支「丑」の作品作りを行いました。皆様、隣の方と相談をされながら、細かい作業も丁寧にならしていただきました。あまりに素敵な作品が完成しましたので、年賀状に採用させていただきました。

移動販売

新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、ご利用者様の「買いたい物がほしい」というニーズにお応えするべく、12月より移動スーパードレスによる移動販売を開始しています。

品揃えも豊富で、ご利用者様も「助かるわ〜！」と大満足です。



hot time

入居者様との
楽しい話、
心温まる
エピソード。

食事中、Sさんは職員に向かって必ず仰る言葉があります。なんという言葉かと言うと「兄さん、明日秋葉原でお寿司をご馳走してあげるからね。」と満面の笑みで仰って下さります。

「僕いつもお寿司はたくさん食べますが、ご馳走になってしまっても良いのですか？」との言葉を返すと少し回りを見渡し、考えながら出し

た言葉が「…いいよ。」と困惑された表情で話されました。Sさんを困らせてしまうような言葉を返してしまった事に反省しました…。

いつも食事中に職員に向かって優しく、気遣いを仰って下さるSさん。世間が落ち着いたら秋葉原と一緒に出掛け、美味しい物を食べにいきましょう。

